

児童発達支援 夢門塾 自己評価表

記入日:	2024 年 12 月 12 日
事業所名:	児童発達支援 夢門塾 御幸

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	3	1	0	当日の人数に応じて、お子様の状況を第一に、職員間で声を掛け合いながら有効的に使用している。
	②	職員の配置は適切である	4	0	0	個別支援が中心であるが、小集団でも対応できるように職員の配置はされている。
	③	衛生面の管理が行き届いている	4	0	0	支援開始前は室内の点検、支援終了後は清掃や消毒、消臭等を行い、清潔に努めている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返りに)、広く職員が参画している	4	0	0	職員全員で、事前確認や打ち合わせを行い、随時、声を掛け合い改善できる環境作りを意識している。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	4	0	0	保護者様からのお声を真摯に受けとめ、改善に繋げていきたい。
	⑥	自己評価の結果を公開している	4	0	0	きちんと公表して、今後に繋げていきたい。
	⑦	職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	4	0	0	会議・研修に積極的に参加しており、職員全員が共有している。
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	4	0	0	児童発達支援管理責任者を中心に個別支援計画を立てている。保護者様とお子様の思いを大切に、職員全員で意見交換や共有を行っている。
	⑨	活動の計画をチームで行っている	4	0	0	毎日の支援や月の行事を職員全員で打ち合わせし、取り組んでいる。
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	4	0	0	お子様の興味・関心、発達を共有し合い、活動の情報共有を行っている。
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	4	0	0	季節や発達を捉えた毎月の行事や活動を計画に取り入れている。
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	4	0	0	個別支援を中心に行っているが、お子様の年齢や発達に応じて、小集団での取り組みも行っている。小集団に移行する際は、お子様の状況を確認しながら行っている。
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	0	0	前日や朝の打ち合わせで、一日の予定や動きを確認している。
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	0	0	お子様一人ひとりのスモールステップが把握できるように記録を行っている。
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	4	0	0	児童発達支援管理責任者が定期的にモニタリングを行い、個別支援計画を作成している。
	⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	4	0	0	ガイドラインを参考に、個別支援計画作成にも活かし、職員一人ひとりが個別支援計画に沿った支援ができるように努めていく。

関係機関、保護者様との連携	⑰	学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4	0	0	お子様の通っている幼稚園や保育所へ毎月訪問し、情報交換に努めている。あるいは、保護者様より、情報提供頂くことができる。
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている	4	0	0	お子様の通っている幼稚園や保育所へ毎月訪問し、情報交換に努めている。
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している	4	0	0	児童発達支援をご利用後、卒園をして同事業所の放課後等デイサービスを希望されている方については、連携を図り、情報共有できる体制にしている。
	⑳	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	0	0	毎月、センター等に訪問している。児童発達支援事業連絡協議会の定例会に参加している。
	㉑	日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	4	0	0	毎回の支援後の振り返り時間に、当日のお子様の発達を写真・動画を通して、お伝えしている。
保護者様への説明責任等	㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等に付いて丁寧な説明を行っている	4	0	0	管理者が契約時に説明をしている。
	㉓	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	4	0	0	モニタリングの時はもちろんだが、日々の振り返りの時間にご相談もあり、その都度、一緒に考えていくようにしている。すぐに職員間でも共有する。
	㉔	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	4	0	0	2024年度は、7月にご家族様参加を募ったバスボブ作り、11月に保護者様や職員で事例検討会を行った。事業所や子どもの様子を知ることや、支援について考え学び合うことができた。
	㉕	子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0	0	苦情があった場合の対応体制は、全職員で共有している。日頃から、ご利用者様の変化に気付けるように、職員間で情報共有をしておく。
	㉖	定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	4	0	0	毎月ゆめだよりの発行と担当月にブログ更新を行い、情報発信している。ブログに関しては、案内を配布して、発信の周知をする。
	㉗	個人情報保護に十分注意している	4	0	0	十分に注意し、二重三重の確認を行っている。必要な際は、随時、保護者様にもご確認頂いている。
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0	0	情報伝達がスムーズに行えるように、視覚による伝達など配慮している。
	㉙	地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている	0	4	0	地域について把握し、参加可能な場合は、参加していく。
	非常時などの対応	⑳	緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している	4	0	0
㉑		非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	4	0	0	年間計画に取り入れている。
㉒		虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	0	0	職員全員で、虐待防止の研修に参加した。引き続き、研修を受けながら情報を入手し、適切な対応ができるようにしていく。
㉓		いかなる場合も身体拘束を行うか否かについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	4	0	0	身体拘束については、管理者が契約時に説明をしている。
㉔		保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	0	4	0	支援中の与薬は、今のところ無い。今後も、保護者様と確認を取りながら取り組みたい。
㉕		ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	4	0	0	毎日の支援の中で、危険に感じたことを確認し合い、改善に努めている。
保護者様評価、自己評価についてまとめ						
<p>・今後、より一層、日々の共有を通して保護者様と連携を図っていき、お子様の支援や家族支援等の取り組みが充実するように、職員一同、努めて参ります。</p> <p>・地域や会社の中での児童発達支援の在り方について考え、できることから行動していきたいと思います。</p>						